

普天間第二小学校グラウンド落下物事故について

保健体育課・義務教育課

1 発生日時 平成29年12月13日(水) 午前10時9分頃

2 発生場所 宜野湾市立普天間第二小学校グラウンド

3 概要

米軍のCH53E大型輸送ヘリコプターから90センチ四方の窓枠が落下する事故が発生。

発生時、グラウンドには体育の授業で4年生31名、2年生23名がおり、落下物から10メートルの距離にいた小学校4年の男子児童の左肘付近に、落下時の衝撃で飛んできた小石があたり痛みを訴えた。

事故発生後、普天間第二小学校では児童を校舎内に避難させ、幼稚園児を12時00分に、児童を給食終了後の13時40分に保護者引き渡しにより下校させた。

4 県教育委員会の当日の対応

10時35分 中頭教育事務所から第1報を受け、その対応を協議し、状況確認のため教育庁職員を同校に派遣。

12時00分 スクールカウンセラーの派遣を検討

12時30分 学校長から事故の概要や下校方法、職員による安全点検等についての聞き取りを行った。

15時00分 教育長が富川副知事とともに外務省特命全権大使及び沖縄防衛局長に対し強く抗議を行った。

5 対応

方針

○スクールカウンセラーの緊急配置による児童及び教職員、保護者等の精神的なケア。

内容

- 学校長へのアドバイス(今後の対応等)
- 教職員へのアドバイス(子供への接し方、教育相談等)
- 子供達へのカウンセリング
- 保護者等へのカウンセリング

派遣日程

期 日	カウンセラーA	カウンセラーB
12月14日(木)	校長との相談、アドバイス 教職員へのアドバイス	子供達へのカウンセリング
12月15日(金)	校長との相談、アドバイス 教職員へのカウンセリング	子供達へのカウンセリング
12月18日(月) 12月20日(水)	校長との相談、アドバイス 子供達へのカウンセリング	子供達へのカウンセリング
12月21日(木)	状況に応じて派遣	

※派遣日程・内容は、学校の状況に応じて柔軟に対応する。